明星

亀山市立白川小学校だより
第４５号
平成３０年２月１５日（文責　川合）

～であい　ふれあい　そして未来へ～自分を発揮し　求め続ける白川っ子の育成

地域のみなさんに感謝　　ふれあい給食

２月１４日（水）日頃からお世話になっている地域のみなさんを招いてふれあい給食を行いました。献立の紹介をしてもらった後、給食を食べました。その後、参加していただいた地域の方の紹介、保健給食委員会の発表を行いました。そして感謝状をお渡ししました。地域で子どもたちのために支えていただいているみなさん本当にありがとうございます。

当日、麦ごはんが出たのですが、子どもたちに、「私たちの頃はもっと麦が入っていて平べったい麦とちごてまるいむぎやったわ。家の人が弁当に入れた時は、麦をかくして白米を上に入れてくれたよ」と話をしてくださいました。子どもたちはその話を聴いて驚くとともに、当時の様子や家の人の心遣いに思いをはせていたようでした。

よい天気に恵まれて　　明星祭

２月４日（日）白川小学校体育館で明星祭が行われました。よい天候に恵まれてたくさんの方が参加されていました。PTA・教職員も参加し祭りの一役を担いました。

参加されているブースをみていて、白川には多才な方がたくさんみえるなあと思いました。今もたくさんの方にお世話になっていますが、さらに学校教育にかかわっていただける方があればと思います。

このようにたくさんの方が集まり楽しめる行事があることにこの地域のよさを感じます。また、明星祭が終わると、春への速度が増すような気持ちになるのは私だけでしょうか。

古い町並み　　関宿へ　　３年生

２月２日（金）３・４限に社会科の授業で関宿へ見学に行きました。格子戸の町並みを見ながら歩き、玉屋を見学しました。昔の宿の様子やばったりといういす・馬をつないだという駒つなぎなど興味をもって観察していました。
また、玉屋のしっくい壁の模様にも見入っていました。

保育士体験　　５年生

神辺保育園の雨漏りにより中止にしていた保育士体験でしたが、２月５日（月）に実施することができました。７人中２名がインフルエンザで欠席だったのですが、みんなでカバーしあって全園児が見守る中、ハンドベルの演奏や歌を披露することができました。

また、各組で、読み聞かせをしたり、けん玉をしたりして園児との交流を楽しみました。

５年生が、大変意欲的であったのですが、前回中止になっていて残念がっていたのですが、今回実施できてよかったです。その２日後、１年生が交流を予定していたのですが、神辺保育園でインフルエンザがはやってきて延期になりました。

ちょっとびっくり

中庭の花壇にふと目をやると、ヒヨドリが侵入していました。どうして入ったのだろう、網の破れもないのにと観察していると、なんと、10センチ角の網目からすいすいと出入りしていました。

学級園には大根とブロッコリーがあるのですが、たくさんある大根の葉には目もくれず、ねらうのはブロッコリーの葉ばかりでした。

ブロッコリーの葉っぱには栄養があるのでしょうね。